

図書館だより

9月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
⑮	⑯	17	18	19	20	21
22	⑳	㉑	25	26	㉗	28
29	㉓					

○印 休館日
月曜日、祝日(15日)・祝日振替(24日)
月末館内整理日(27日)

三日月に地はおぼる也蕎麦の花
一六九三年(元禄五年) 九月十日
三日、江戸芭蕉庵での吟。当時芭蕉は江戸に在ったので、庵付近の風景だという。(芭蕉句集より)



○ 今月の新刊図書案内

◇ 一般図書
日本の神話を考える 上田正昭
子どもたちは泣いたか シュヴァルベルク
大智、天武天皇の謎 大和岩雄
悲劇の外交官 工藤美代子
実理性の時代 J・ガルブレイス
IBMの息子 上・下



T・J・ワトソン・ジュニア
War in the Gulf 湾岸戦争の現場
こんな親だから非行にはしる
相部和男

2001年の子どもが危ない

シリーズ

いま、飲み水が恐ろしい 北野大
日米コメ戦争 栗原喜一

葉になる草と木四二四種坪井敏男
桂の絵童話館 森村 桂

大船日記 笠 智衆

方言の読本 尚学図書

法隆寺は移築された 米田良三

尼將軍政子 桜田晋也

東京困惑日記 原田宗典

ココアと林檎 ねじめ正一

虹を架けた女たち 山本藤枝

いもうと物語 水室冴子

ブリュッセル飛んだ 荻野アンナ

風雲児信長 津本 陽

小説横綱千代の富士 大下英治

凶刃 用心棒日月抄 藤沢周平

ペトロスの青い影 三田誠広

唐沢家の四本の百合 小池真理子

迷宮の將軍 ガルシア・マルケス

東京スケッチブック P・ハミル

ホームカミング ポブ・グリーン
わが姉ボーヴォワール
エレヌ・ド・ボーヴォワール
サド・ゴヤ・モーツァルト
ギィ・スカルペッタ
東郷いせ
色無花火
外一三七冊



◇ 児童図書

ペンキョーなんか、けつとばせ!
ヒトはどこからきたか
ありがたうアフリカ
ほら、宇宙を感じてみよう!
かわいい宇宙人は、いるの?
やったネ!!ぐんぐんダイエット
時刻表大冒険
手づくりおもちゃ大図鑑
そだてガタカのあかちゃん
とうがらし探偵団
オバケちゃんとおわわわわわ
クマと仙人
きたえ13号室
いねむりおでこのこうえん
外五十九冊

子どもの心シリーズ(27)

思春期 非行

非行の心

前回「暴走行為」のところで乳児期・幼児期に身につけだけが先行して口やかましく育てると、おとなしく親のいうことを良くきく良い子に育ったように見えるが、思春期になって問題がでてくるようだと、このことを書きました。反社会的行動といわれる非行もその問題の一つだということです。

非行にはしる子の成育歴をたどってみますと第一の原因と考えられるのは親と子の関係です。そのなかで特に問題となるのは母と子の関係です。

乳・幼児期を母と子がどのように接触してきたのか、特にスキンシップといわれる、膚と膚の触れ合いがたっぷりあったかどうかということが問題になります。乳・幼児期の子どもは、だっこしてもらいたい、母親のひざの上に乗せてもらいたい、そい寝をしてもらいたいと心の中で求めています。時には口に出して、時には体で母親に求めます。母親はその望みを受けとめてやる、かなえてやるということが大切です。

この時期に仕上げを先行させて、子どもの体からの甘えを受け入れてやらないと後々問題がでるようになります。特に母親が病弱だったり、

多忙であったり、産後すぐに勤めにてたりしますと、子どもの甘えを受け止められない時があります。甘えたくても甘えられない子は、しっかりした子に育って見えます。まわりの大人からは、しっかりした子、良い子という評価を受け、誉められることが多く、その評価によって甘えたくても甘えることができないうようにもなります。

不幸にして思春期になり、非行をするようになって、叱ったり、怒ったり、どなったりしても非行は止むものではありません。子どもが家庭にいる限り、暖かく受けいれることが必要です。非行を働く多くの子は親に対して不信感があります。この不信感はなかなか除かれませんが、親はただひたすら我慢の毎日になります。この忍耐がだんだん非行集団から離れたり、暴走行為を止める原因になるように思えます。

非行・暴走行為をする子を家庭で暖かく迎えることが甘やかしにならないかという親がありますが、むしろ甘やかしは、子どもに要求されるとすぐにバイクや自動車を買い与えることの方が甘やかしたと考えるべきです。

どんな子どもが非行に走っても、親は子をあきらめないことです。暖かい家庭をつくり親子関係の絆を強くすることによって更生するのです。

☎(43)11111 内線216 教育相談室